

2013夏 おうみ節電アクションプロジェクトⅡ

滋賀県地球温暖化防止活動センターからの委託事業

昨年に引き続き、題記のプロジェクトが発足し、滋賀ECAに対して、節電ガイドブックの作成及びセミナー用パワーポイントの作成に関する業務受託。

資料作成メンバーは昨年同様とし、事例を含め内容の充実を図る。クールシェアも取り入れる。

プロジェクトメンバー：石塚 EC、竹内 EC、山本 EC、土佐 EC、中山 EC、山田毅 EC
当協会としても積極的に募集を募り、昨年度を上回る190家族の参加を得た。

なお、2月11日の報告会で当協会は特別表彰を頂きました。

以下に作成したガイドブック他の一部を示します。

(環境省補助事業)

～低炭素社会の実現を目指して～ 2013夏 おうみ節電アクションプロジェクトⅡ 〔節電ガイドブック〕

「クールシェア」(COOL SHARE)にも取り組もう！



「2013夏 おうみ節電アクションプロジェクトⅡ」呼びかけ人
滋賀県地球温暖化防止活動推進員
滋賀県地球温暖化防止活動推進センター 滋賀県

制 作：滋賀県地球温暖化防止活動推進センター
監 修：NPO法人 滋賀環境カウンセラー協会

今年の「おうみ節電アクションプロジェクト」取り組みの成果



昨年このプロジェクトに**4,229世帯**が記録票を提出してくださったの。
これは、**滋賀県の約1%**に相当するわ。
4,229の記録票の中で、もれなく記入してくださったのは、**4,040世帯**。

この**4,040世帯**では前年より**3.9%**^(*1)、
平成22年に比べると**約14%**^(*2)も削減できたことになるのよ

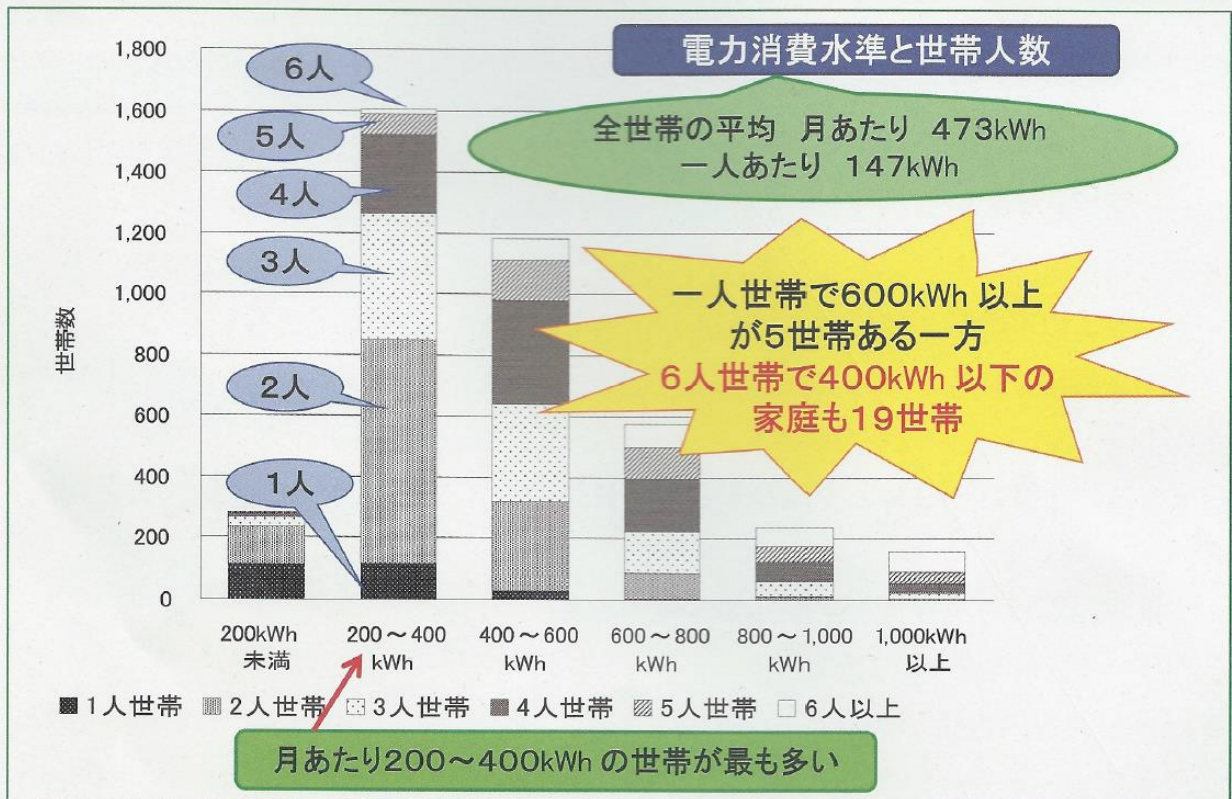
(*1) 3.9%削減は、気候による影響などを考慮した数値です。
計算上の数値は0.93%削減です。
滋賀県内の家庭部門では、3.2%増加しています。
(*2) 推計した数値です。

今年の目標は、
昨年に対して**2%**
削減だよ！



この夏の節電をきっかけに家族で
ライフスタイルを変える工夫をお願いします。

今年の「おうみ節電アクションプロジェクト」参加者4,040世帯の分析



2013夏 おうみ節電アクションプロジェクトⅡでは、 「クールシェア」(COOL SHARE)を推進します



「クールシェア」って
なに？

家庭の電力使用量は減っ
て、仲間の絆は深まるん
だね！



夏の暑い日に1家庭(ひとり)1台のエアコン使用をやめ、涼しい場所に集まってみんなで過ごし、地域全体で節電しようという取り組みです。

たとえば、1家庭で1台500Wのエアコンを、10家庭で1時間使うと、**5,000Wh**の電力を使ったことになります。

これを自治会館など1箇所に集まって、エアコン1台1,000Wの部屋でみんなで1時間過ごす、**1,000Wh**ですみます。電力使用量は**1/5**になります。**1,000Wh**を**10人**がシェアしたことになります。

おうちで クールシェア



例えば3台のエアコンをつけていたら2台を止め、1部屋に集まり家族団らんで過ごそう。

ご近所で クールシェア



自宅のエアコンを止め、ご近所のお宅に集まってご近所同士のコミュニティを深めよう。

自然で クールシェア



木陰や水辺といった、自然が多く涼しい場所に行き、ゆったりとした時間を過ごそう。

まちで クールシェア



商店街やカフェなど、身近で涼しい場所に集まって、楽しい時間を過ごそう。